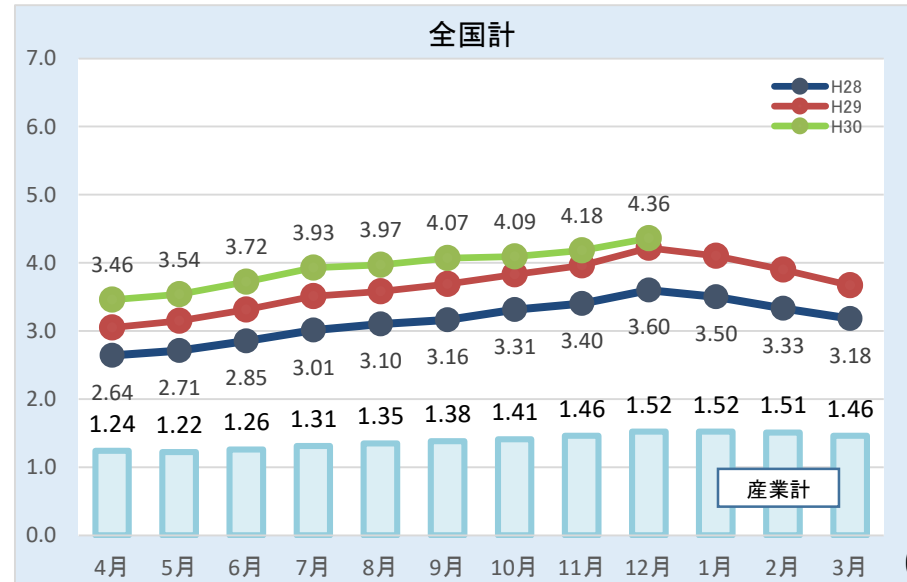
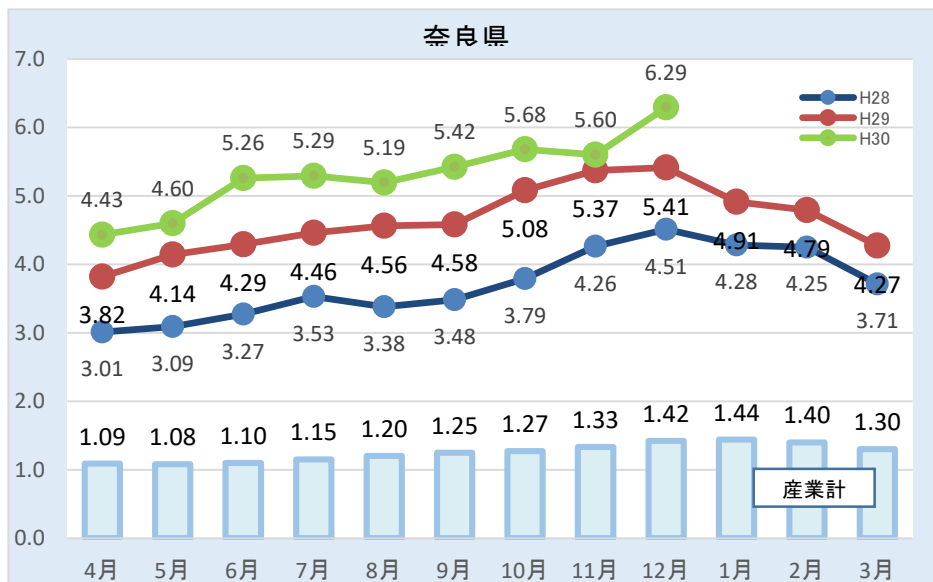
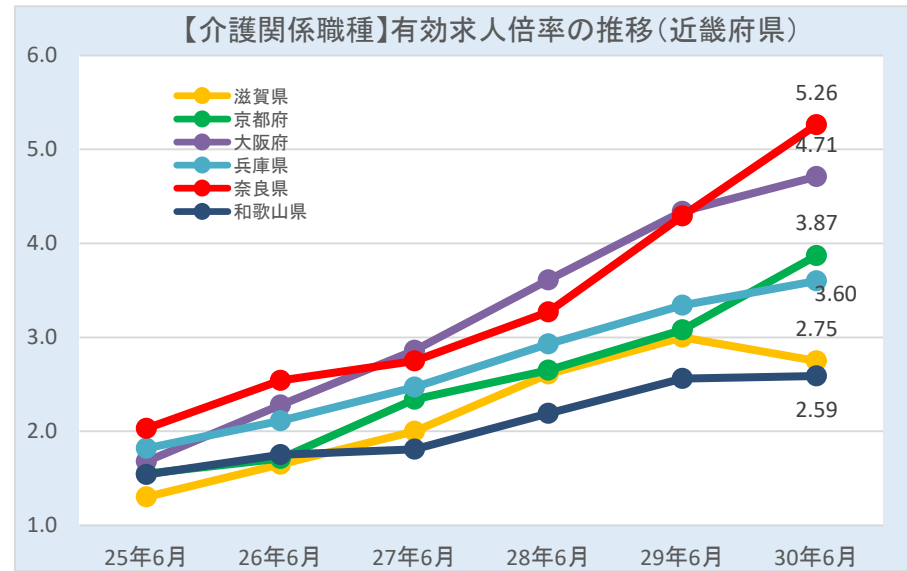
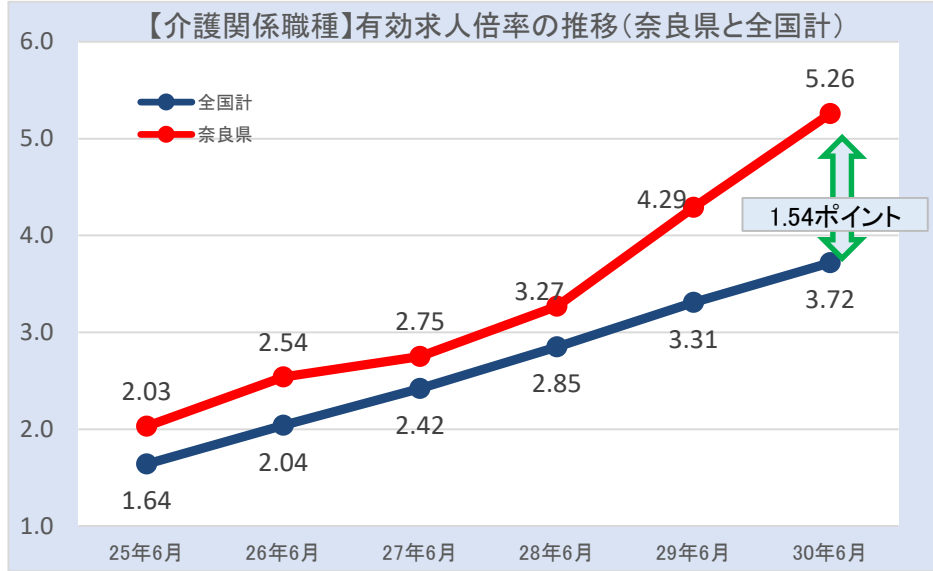


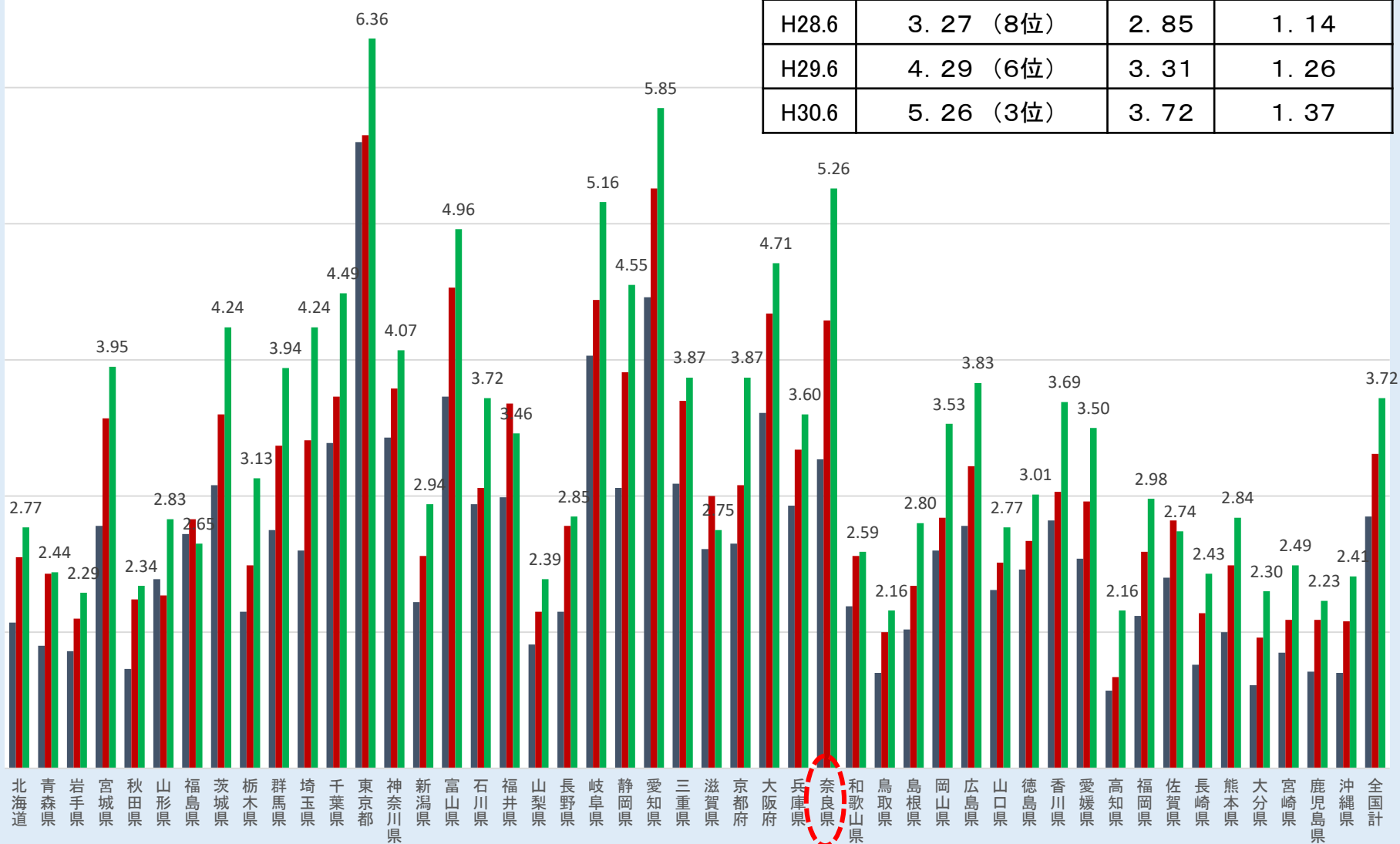
- 本県の介護関係職種の有効求人倍率は、年々高くなっており、全国平均の差も拡大傾向にある
- 平成27年6月以降の伸びは、近畿府県の中で最も大きく、人手不足感が強くなっている
(介護関係職種：福祉施設指導専門員、その他の社会福祉の専門的職業、家政婦(夫)・家事手伝、施設介護員、訪問介護職)



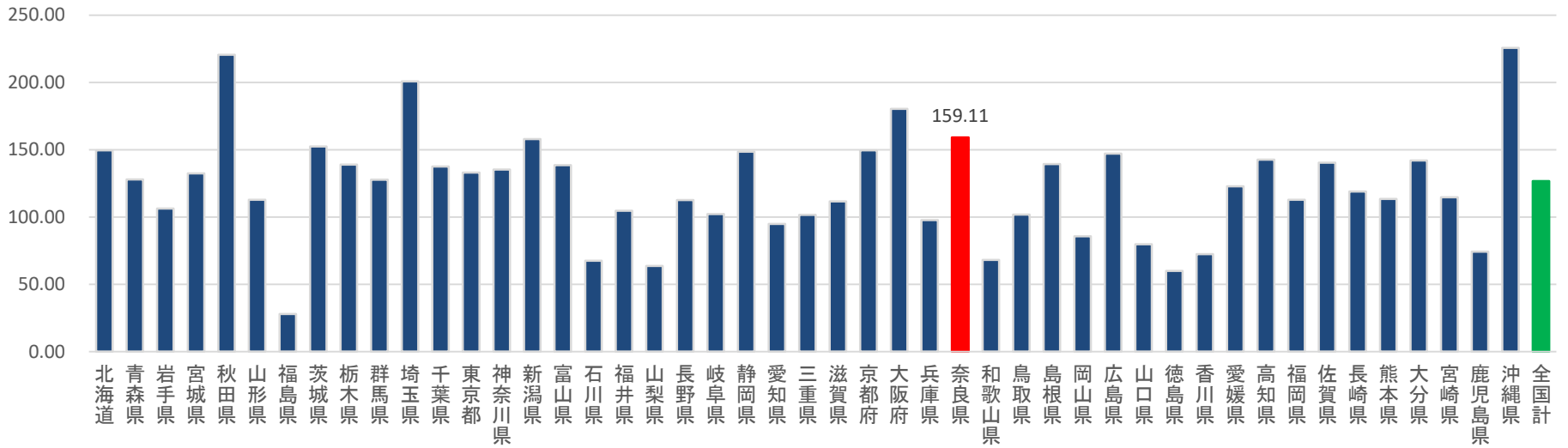
[介護関係職種]都道府県別有効求人倍率の推移

■ 28年6月 ■ 29年6月 ■ 30年6月

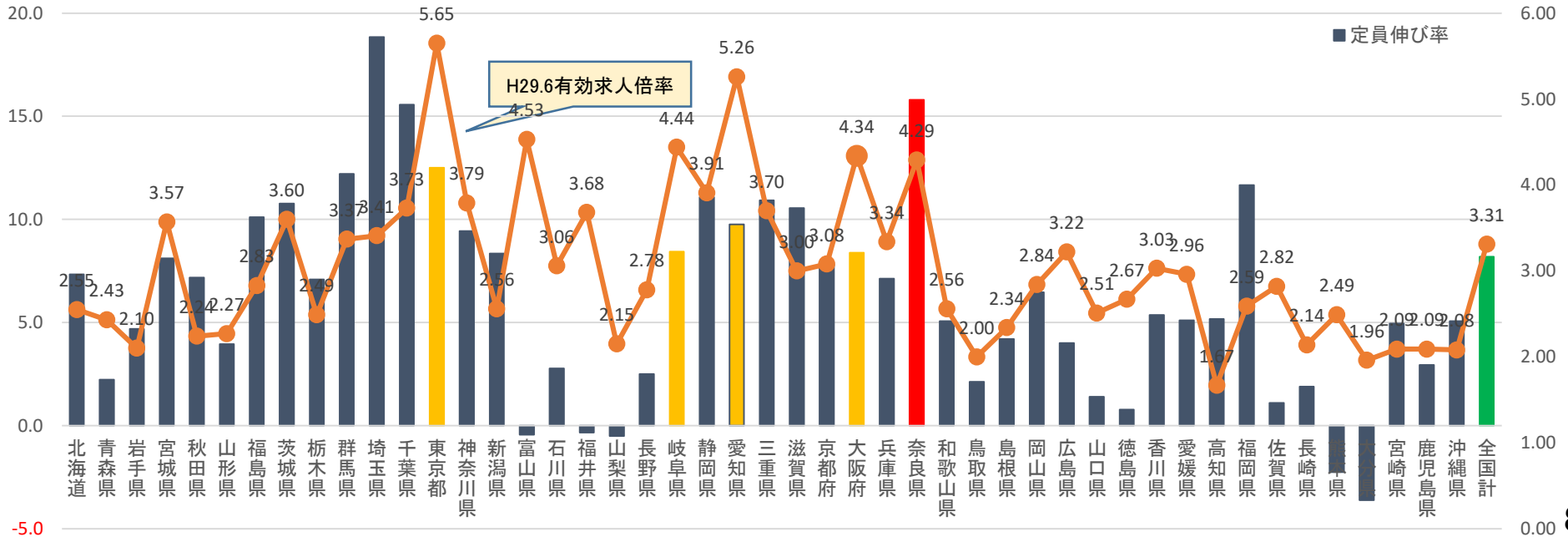
年度	奈良県 ()内全国順位	全国	《参考》産業計
H28.6	3.27 (8位)	2.85	1.14
H29.6	4.29 (6位)	3.31	1.26
H30.6	5.26 (3位)	3.72	1.37



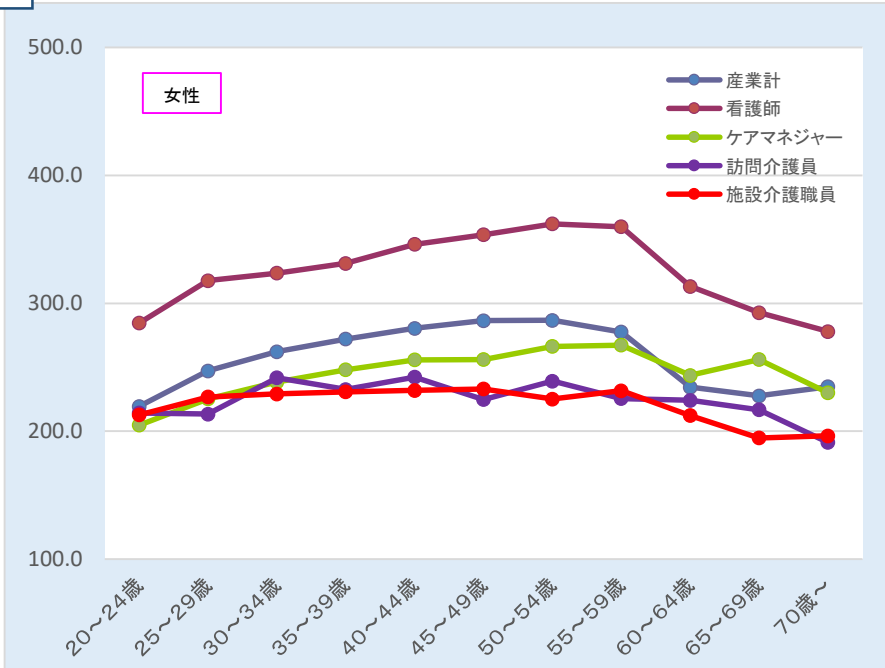
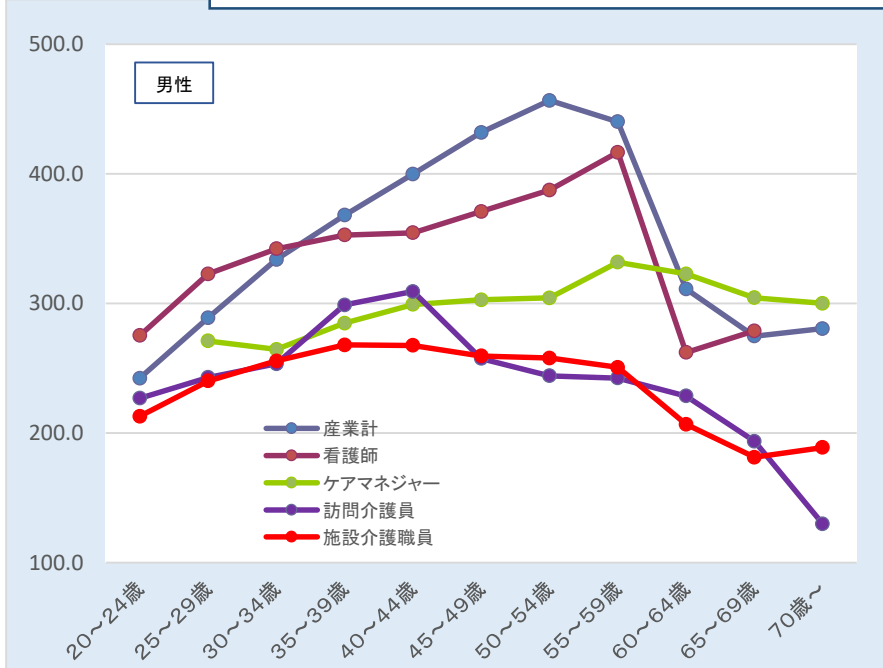
都道府県別有効求人倍率の伸び率(H25.6~H30.6の5ヶ年)



介護保険施設(特養+老健)定員の伸び率と有効求人倍率の比較

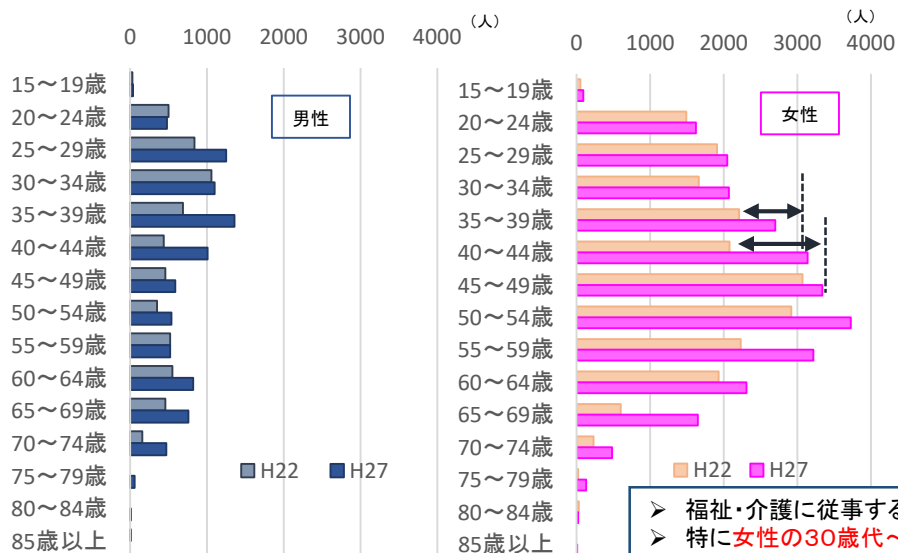


職種別賃金カーブ(決まって支給する現金給与額)



出典: H29賃金構造基本統計調査

福祉・介護業界の県内就労者数



出典: 国勢調査(産業中分類(社会保険・社会福祉・介護事業)の従事者数)

- 福祉・介護に従事する職員は女性が多い
- 特に女性の30歳代~50歳代間の人数が多く、入職者数が増加傾向

介護職員の勤務状況

	区分(奈良県)	年齢	勤続年数	きまって支給する現金給与額
男性	産業計	42.9	12.8	362.9千円
	訪問介護員	39.5	4.2	238.5千円
	介護職員	38.8	5.0	248.0千円
女性	産業計	41.0	8.5	272.1千円
	訪問介護員	46.3	6.1	222.2千円
	介護職員	41.6	5.8	224.1千円

出典: H29賃金構造基本統計調査

- 介護職員は、全産業と比較して、勤続年数は短く、決まって支給する現金給与額も低い(男性ほどその傾向が強い)
- 女性は通勤時間や勤務時間が求職の際の重要な要素となるため、この点を踏まえた勤務環境を整える必要がある